

Before



ふれあいの場となる。

親水性をもたせるため、堤防から直接川の中まで入れるよう階段護岸(※1)を設置したり、勾配を緩くした法面には張芝を実施しました。また、自然な水際を再生するとともに公園内の散策路と一体となったスロープを設置し、人々が集まりやすい川づくりを目指しました。今では、散策に訪れる人や子どもたちのふれあいの場となり、親しみやすい川になっています。そして、改修前には見られなかった魚類の群れが見られるようになるなど、自然環境も再生されました。

※1 階段状につくられた護岸。



N36度51分38秒 E140度0分21秒
(36.860,140.006)



After

那珂川水系百村川

Nakagawasuikei MOMURAGAWA